

15. 100 Wood Street



ノーマン・フォスターのデザインによる地上10階、地下2階建てのオフィスビルである。100 Wood Streetは2つの顔を持つ建物で、ウッドストリートへ向かう東側のファサードは、ガラスと石のパネルをグリッド状に交互に配置したシンプルで控えめなデザインで、敷地反対の西側は、湾曲したダイアグリッド状のガラスで構成されている建物である。

ロンドン市内には、ノーマン・フォスター設計による建築物が多くあったが、その中でも最も周囲の街並みに溶け込んだ建物であると思えた。

西側の大胆なファサードにしても、建物と同程度の高さのシンボルツリーを取り囲むような配置になっている。オフィス空間もその樹木のある中庭を向いた作りになっており、外との繋がりではなく、内を意識した建物である点で、他のロンドン市内にある自己主張の強いノーマン・フォスターの作品とは異なっている事に面白さを感じた。

小見 友秀